

# 私の家の庭はとて小さいけれど

一九六七年に四〇坪の借地に建てた、木造の家の庭は、息子の砂場として活用したのだ。



ごも近所の猫のトイレにもなっていたみたい。



ずいぶん後、掘りかきした砂の中に息子のおもちゃがまっくらさびこいたなあ。



一九八三年にコンクリートの家へ建て替えた。庭はうんと狭くなった。



庭に金魚草や草という日陰にもなる植物を植えてもらった。



またまた宮田豊喜先生の庭にも猫達はファンです。



敷地が狭いので庭は小さいのです。改築する前はそれでも柿とキンモクセイとくちなしの木を植えていました。少し余った所に芝生を植えたのですが、日当たりが良くなかったから、消えてしまいました。そのあとに息子の砂場をつくりました。庭は狭いなりに活用しました。

息子が高校生になって、家を改築しました。前の家より大きく建てましたので、前より狭い庭しか造れませんでした。その狭い庭は半地下の息子の部屋の窓に向かって傾斜しています。傾斜していると雨水で土が窓側に流れてしまう恐れがあります。土留めのために「富貴草」という日陰でも元気に育つ草を植えました。

実は山手線を渋谷から品川に向かうと五反田あたりで、進行方向右側に、素通しのガラス越しに建物の反対側の斜面になった、植物の緑一色の庭が見えるビルがあるので、とてもいい感じで憧れていましたから、うんと小規模だけれど、うちの庭もそのようにできたことに満足しました。もちろんこういう庭は部屋の窓からの観賞のみで、他の利用はできません。

一九八三年のコンクリートの家の庭は斜めになっと



半地下の息子の部屋から見るとこんなふう。



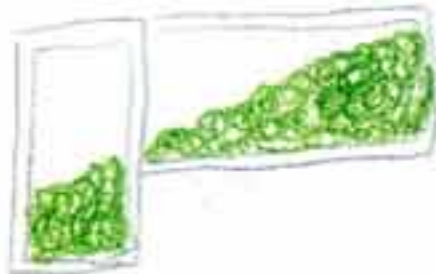
上から見るとこんなふう。



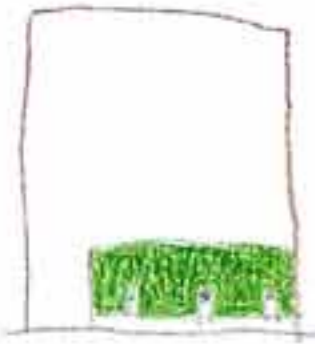
風呂場の窓から見るとこんなふう。



我が夫婦の寝室から見るとこんなふう。



山手線の電車の窓から見ると楽々みえた。ビルの窓、建物の中には彫刻が置いてあるみたい。



私の家はコンクリートの小さな箱です。正しくは寸詰まりのL字型ですが（だから庭はL字型建物の残り四角形。で、うんと小さいのです）。

家は半地下から数えて3層になっています。一番上の階、2・5階に台所と食堂と居間があります。



M君設計の越後邸さんに  
もらった「つる日ササ」は  
そんなに大きくないゲンポルに  
入っていました。



それが増えたりひ  
きは根分けをして  
あちこちに植えてくれた。



その水をまはらになった  
空母草の庭に植える。  
あまり水えないで植えるので  
庭の端に。



どんどん増える。  
いい感じになっちゃった。



まん中に植えれば  
よかったです。  
大と話した。



「つる日ササ」のササ木は  
半地下の穴からの水がめ  
んどいい。うれしい。



どうやって増えこんど  
いらして...  
くまが伸びてくまから  
根が生えるみたい。



「つる日ササ」のササ木は  
小さいです。  
ササは咲きません。

今度屋上を緑化したい。  
手元は屋上にも階段を  
つくらなくちゃ。ベランカを  
のぼして階段をつけたい。



もしも屋上が緑化したら  
40坪の敷地のうち30坪は  
緑になるなあ。



あちこちの家の屋根や屋上を緑化したら  
少し水が空気がよくなること心づかうのびす。  
それにきっと涼しくなる。



5x緑(GOBAI-MIDORI)は  
金網でつった立ち体の帽子に  
人工土壌「アクアソイル」を入れて  
植栽します。



階段まわりだこ  
ろを根の上だつて  
あちこち屋上だつて  
この方法が佳こ  
うです。  
興味津津です。



夏はその最上階の暑いこと。太陽にしつかり熱せられた屋上のコンクリートは、留守にしているから閉め切っている最上階をサウナ風呂並みの暑さにしてしまうのです。夏は先に帰宅した者が、窓を開け熱気を外に追い出してエアコンのスイッチを入れるのが我が家の決まり。エアコンなしでは暮らせませーん。省エネが正しいことぐらい分かっていますが、うちはやむをえないのでポンプにかけています。節電していいのはすごく恥ずかしいことです。

この暑さどうにかなんないの？ といひながらなんのでもししないで、20年も暮らしてきました。

これについてはいつだったか建築家から、特殊加工した軽量の土を屋上に敷いて植物を植えれば、最上階の温度を今より下げることができるといわれました。そうしなかつたのは、屋上に上る階段が家にはないからでした。台所の天窗にはしごをかけて上るしか方法がない私の家では、そんな工事はむづかしいと思いましたが。

夏は年々暑くなります。都会はコンクリートの建物で埋め尽くされつつありますから。

最近六本木にでっかい建造物が何棟も建

ちました。私の住む世田谷区も畑がつぶされてマンションがどんどん建っています。今までは渋谷あたりより3度ぐらいは温度が低かったのですが、もうそんな住み心地は望めません。コンクリートで埋め尽くされる都会は暑くなる一方。

仕事でお世話になっている会社で、軽量の保水力の高い土で、草屋根や庭、ベランダの緑化の仕組みを販売すると聞いて、興味があり、方法をレクチャーしてもらいました。

そのうち私は屋上に上る階段をつくって、屋上緑化をしたいと思っています。やっぱり寸詰まりのL字型屋上を芝生で覆って最上階の温度を下げたいのです。そうしたら、庭は既に緑だから、空から見たらうちはきつと小さな四角い緑地になる。なーんかい感じ。

もしも都会の家の多くが緑の帽子をかぶつたら、都会は空からは野原に見えるにちがいありませんねえ。いいなあ。そうなれば都会はかなり涼しくなると思うのです。いいなあ。